

みんなのチカラは社会のチカラに —市民活動のスズメ—

地域活動支援課市民協働係 ☎(63)2241

「協働によるまちづくり」。鹿沼市が目指すまちづくりの形です。市民の皆さんが得意分野の力を発揮して市民活動が盛んになることが、「協働によるまちづくり」の推進につながります。できることから市民活動を始めてみませんか。

ふらっと事業。登録団体での利用者会議
(※コロナ禍前の様子)

「市民活動」って何だろう？

市民活動とは、営利や宗教・政治活動を目的としない市民が自発的に行う多種多様な活動のことです。例えば自治会・福祉・環境保護・スポーツ・文化活動・ボランティア活動など、あらゆる活動があります。活動を通して、多くの人たちが、出会いや気付き・学び、充実感や生きがいを得ています。

市民活動を始めたい！—お手伝いは「ふらっと」におまかせ—

皆さんが市民活動を始めたいと思ったら、ぜひ「かぬま市民活動広場ふらっと」にお越しください。

「ふらっと」では、活動をするにあたっての必要なもの、活動を続けるためのコツなど、基本的なことから皆さんのお手伝いをします。

「かぬま市民活動広場ふらっと」のご案内

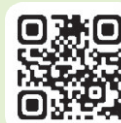
ところ 下横町 1302 まちなか交流プラザ 1 階
☎(60) 2212・FAX(60) 2213

開館日時 平日 午前9時～午後9時
日・祝 午前9時～午後7時

休館日 毎週水曜日・年末年始

<http://www.kanuma-flat.org/>

- ★市民活動に関する講座も随時開催中。是非ご参加ください。
- ★会議室の他、コピー機・プロジェクター・スクリーン等、備品の貸出もあります（一部有料）。



市民活動参加への3ステップ

みなさんが市民活動に関わりたい、または始めたいと思ったら…。一例として「ふらっと」を活用した3ステップを紹介します。

STEP 1 相談に行こう！

どんな活動をしたいのかをお聞きし、活動内容の提案や団体等の情報を提供。

STEP 2 準備をしよう！

活動に必要なものや流れを確認し、新規立ち上げの際はノウハウもアドバイス。

STEP 3 活動を始めよう！

活動開始後のお悩みや、助成金情報、他団体との協働マッチングなどもサポート。

まずは小さな一歩から

市民活動にチャレンジしたいという方に、まず紹介したいのが「**市民協働モデル事業**」です。本事業は、まちづくり・地域づくりにつながる活動に対して補助金を交付し、活動のお手伝いをします。これまでに、多くのみなさんが活動をスタートするきっかけとして活用しています。

詳しくは、市民協働係にお問い合わせください。
(令和3年度の募集は終了しました。)

○市民協働モデル事業の活用例

- ひきこもりの若者との営農事業
- 菌を活かした野菜作り事業
- 戦争体験の語り継ぎ事業
- 小学生の親子を対象にしたボランティア・福祉体験事業 等



審査会。事業への思いを熱く真剣に語っています。



採択事業。子どもたちと市内の点字体験。

- 市民活動について、関心を持っていただけたでしょうか？
市内においては、多くの市民団体がそれぞれの得意分野の力を発揮し、地域の課題に取り組む協働を実践しています。
そんな「協働によるまちづくり」の担い手でもある市民団体の活動を広く皆さんに知ってもらうため、今号から「**市民のチカラ**」をスタートします。
● ※掲載は不定期となります。ご了承ください。



疲れるけれど、農作業は気分がいい！

ご自身の経験から、ひきこもりがちな人やその家族が気兼ねなく集まれる場所を作りたいと考えていた上本さんは、民生委員の紺野さんと地元いづなのNPO法人で福祉事業に携わる石網いしなさんに出会います。平成二十八年度の市民協働モデル事業を活用し、資材や肥料をそろえ、地域で提供してもらった畑を利用



ファンドで人気の旬の野菜

し、野菜や綿花の栽培を開始しました。近年では「とちぎの伝統工芸品の鹿沼帯」の原材料であるホウキモロコシの栽培もしています。

現在、畑には、近

所の人たちも集まり、農業談議に花が咲き、交流が深まっています。賛同者を募り活動資金を調達するために設立した野菜ファンDには、毎年百八十人を超える登録があります。また、農園の新鮮な野菜を販売する無人直売所は、こっとな村と地域をつなげる交流の場となっています。
一人の思いが、地域を巻き込み、大きな活動に成長しています。ひきこもりがちの方々の就労の入口になりたい、まだ届いていない人に知ってもらいたいと話す上本さん。こっとな村の挑戦は続きます。

市民のチカラ

～市民団体とその活動を紹介～

VOL.01 生きいきこっとな村

設立：平成28年4月

代表：上本 真澄さん

☎ 090(7893)3310

「生きいきこっとな村」は、農業を通し、誰もが生きいきと生活できる社会を目指す市民団体です。



石網さん（左）と代表の上本さん（右）